【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成26年6月19日(2014.6.19)

【公開番号】特開2013-3899(P2013-3899A)
【公開日】平成25年1月7日(2013.1.7)
【年通号数】公開・登録公報2013-001
【出願番号】特願2011-135229(P2011-135229)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　17/30　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　 3/048　　(2013.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　17/30　　２１０Ｄ
Ｇ０６Ｆ　17/30　　３２０Ａ
Ｇ０６Ｆ　 3/048　　６５１Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成26年4月28日(2014.4.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
コンテンツを画面の第１の位置に表示させる表示制御部と、
ユーザの操作に応じて前記コンテンツのクラスタリング条件を設定する条件設定部と、
前記クラスタリング条件に従って前記コンテンツをクラスタに分類するクラスタリング部と
を備え、
前記表示制御部は、前記コンテンツの表示を、前記第１の位置から前記クラスタに対応する第２の位置に向かって移動させる情報処理装置。
【請求項２】
前記表示制御部は、第１のクラスタリング条件に従って第１のクラスタに分類された前記コンテンツを、前記第１のクラスタに対応する前記第１の位置に表示させ、
前記条件設定部は、前記ユーザの操作に応じて前記コンテンツの第２のクラスタリング条件を設定し、
前記クラスタリング部は、前記第２のクラスタリング条件に従って前記コンテンツを第２のクラスタに分類し、
前記表示制御部は、前記コンテンツの表示を、前記第１の位置から前記第２のクラスタに対応する前記第２の位置に向かって移動させる、請求項１に記載の情報処理装置。
【請求項３】
前記コンテンツは、位置情報を属性として有し、
前記クラスタリング部は、前記クラスタリング条件に従って前記位置情報を第１の粒度で分類することによって前記コンテンツを前記クラスタに分類し、
前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記第１の粒度が異なる、請求項２に記載の情報処理装置。
【請求項４】
前記条件設定部は、前記ユーザの操作が前記画面の第１の方向の操作である第１の場合と、前記ユーザの操作が前記第１の方向とは異なる前記画面の第２の方向の操作である第

２の場合とで異なる前記第２のクラスタリング条件を設定する、請求項２または３に記載の情報処理装置。
【請求項５】
前記コンテンツは、第１および第２の位置情報を属性として有し、
前記クラスタリング部は、前記クラスタリング条件に従って、前記第１の位置情報を第１の粒度で分類し前記第２の位置情報を第２の粒度で分類することによって前記コンテンツを前記クラスタに分類し、
前記第１の場合、前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記第１の粒度が異なり、
前記第２の場合、前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記第２の粒度が異なる、請求項４に記載の情報処理装置。
【請求項６】
前記第１の位置情報は、前記画面において前記第１の方向の位置によって表現され、
前記第２の位置情報は、前記画面において前記第２の方向の位置によって表現される、請求項５に記載の情報処理装置。
【請求項７】
前記第１の位置情報は、時間軸における時刻の情報であり、
前記第１の粒度は、前記時間軸が分割される長さであり、
前記第２の位置情報は、地理空間における位置情報であり、
前記第２の粒度は、前記地理空間の分割に用いられる所定の住所領域の階層である、請求項６に記載の情報処理装置。
【請求項８】
前記コンテンツは、複数の属性を有し、
前記クラスタリング部は、前記クラスタリング条件に従って前記複数の属性のうちの少なくとも１つの属性を用いて前記コンテンツを前記クラスタに分類し、
前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記少なくとも１つの属性が異なる、請求項２に記載の情報処理装置。
【請求項９】
前記ユーザの操作は、第１の方向への第１および第２の移動の操作を含み、
前記条件設定部は、前記第１の移動の操作に応じて前記クラスタリング条件を設定し、
前記表示制御部は、前記第２の移動の操作に応じて前記画面の表示を前記第１の方向にスクロールさせる、請求項１～８のいずれか１項に記載の情報処理装置。
【請求項１０】
コンテンツを画面の第１の位置に表示させることと、
ユーザの操作に応じて前記コンテンツのクラスタリング条件を設定することと、
前記クラスタリング条件に従って前記コンテンツをクラスタに分類することと、
前記コンテンツの表示を、前記第１の位置から前記クラスタに対応する第２の位置に向かって移動させることと
を含む情報処理方法。
【請求項１１】
（ａ）コンテンツを画面の第１の位置に表示させる機能と、
（ｂ）ユーザの操作に応じて前記コンテンツのクラスタリング条件を設定する機能と、
（ｃ）前記クラスタリング条件に従って前記コンテンツをクラスタに分類する機能と、
（ｄ）前記コンテンツの表示を、前記第１の位置から前記クラスタに対応する第２の位置に向かって移動させる機能と
をコンピュータに実現させるためのプログラム。
【請求項１２】
前記（ａ）機能は、第１のクラスタリング条件に従って第１のクラスタに分類された前記コンテンツを、前記第１のクラスタに対応する前記第１の位置に表示させ、
前記（ｂ）機能は、前記ユーザの操作に応じて前記コンテンツの第２のクラスタリング

条件を設定し、
前記（ｃ）機能は、前記第２のクラスタリング条件に従って前記コンテンツを第２のクラスタに分類し、
前記（ｄ）機能は、前記コンテンツの表示を、前記第１の位置から前記第２のクラスタに対応する前記第２の位置に向かって移動させる、請求項１１に記載のプログラム。
【請求項１３】
前記コンテンツは、位置情報を属性として有し、
前記（ｃ）機能は、前記クラスタリング条件に従って前記位置情報を第１の粒度で分類することによって前記コンテンツを前記クラスタに分類し、
前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記第１の粒度が異なる、請求項１２に記載のプログラム。
【請求項１４】
前記（ｂ）機能は、前記ユーザの操作が前記画面の第１の方向の操作である第１の場合と、前記ユーザの操作が前記第１の方向とは異なる前記画面の第２の方向の操作である第２の場合とで異なる前記第２のクラスタリング条件を設定する、請求項１２または１３に記載のプログラム。
【請求項１５】
前記コンテンツは、第１および第２の位置情報を属性として有し、
前記（ｃ）機能は、前記クラスタリング条件に従って、前記第１の位置情報を第１の粒度で分類し前記第２の位置情報を第２の粒度で分類することによって前記コンテンツを前記クラスタに分類し、
前記第１の場合、前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記第１の粒度が異なり、
前記第２の場合、前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記第２の粒度が異なる、請求項１４に記載のプログラム。
【請求項１６】
前記第１の位置情報は、前記画面において前記第１の方向の位置によって表現され、
前記第２の位置情報は、前記画面において前記第２の方向の位置によって表現される、請求項１５に記載のプログラム。
【請求項１７】
前記第１の位置情報は、時間軸における時刻の情報であり、
前記第１の粒度は、前記時間軸が分割される長さであり、
前記第２の位置情報は、地理空間における位置情報であり、
前記第２の粒度は、前記地理空間の分割に用いられる所定の住所領域の階層である、請求項１６に記載のプログラム。
【請求項１８】
前記コンテンツは、複数の属性を有し、
前記（ｃ）機能は、前記クラスタリング条件に従って前記複数の属性のうちの少なくとも１つの属性を用いて前記コンテンツを前記クラスタに分類し、
前記第１のクラスタリング条件と前記第２のクラスタリング条件との間では、前記少なくとも１つの属性が異なる、請求項１２に記載のプログラム。
【請求項１９】
前記ユーザの操作は、第１の方向への第１および第２の移動の操作を含み、
前記（ｂ）機能は、前記第１の移動の操作に応じて前記クラスタリング条件を設定し、
（ｅ）前記第２の移動の操作に応じて前記画面の表示を前記第１の方向にスクロールさせる機能をさらにコンピュータに実現させるための、請求項１１～１８のいずれか１項に記載のプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００７１

【補正方法】変更
【補正の内容】
【００７１】
ここで、属性“アーティスト”と“ジャンル”とは、ある程度の関連性はあるとはいえ、独立して設定される属性である。つまり、同じアーティストの楽曲コンテンツでも、異なるジャンルに属するといったようなことがありうる。例えば、（ｃ）では、クラスタリング条件“アーティスト”で分類された“Ｃ”のクラスタ３２０ａから、クラスタリング条件“ジャンル”では“Ｒｏｃｋ”のクラスタ３２０ｂに向かって移動するコンテンツ３１０もあれば、“Ｐｏｐｓ”のクラスタ３２０ｂに向かって移動するコンテンツ３１０もあり、さらに残って“Ｔｅｃｈｎｏ”のクラスタ３２０ｂを形成するコンテンツ３１０もある例が示されている。このようなコンテンツ３１０の移動を表示することによって、異なる属性間でのコンテンツの関係がわかりやすくなる。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００８０
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００８０】
一方、（ｄ）で、操作取得部１６によってマルチタッチによるドラッグ操作が取得された場合、条件設定部１７は、コンテンツのクラスタリング条件を変更する。具体的には、条件設定部１７は、コンテンツのクラスタリング条件を“日”から“月”に変更する。これに従って、表示制御部１３は、（ｄ）でのクラスタ１２０ａの位置から、（ｅ）でのクラスタ１２０ｂの位置まで、コンテンツ１１０を移動させる。また、表示制御部１３は、分類の変更に合わせてポジションバー１３０の表示を変化させる。